

# 体育科、保健体育科における評価の観点

H24. 11 会津教育事務所

評価の観点



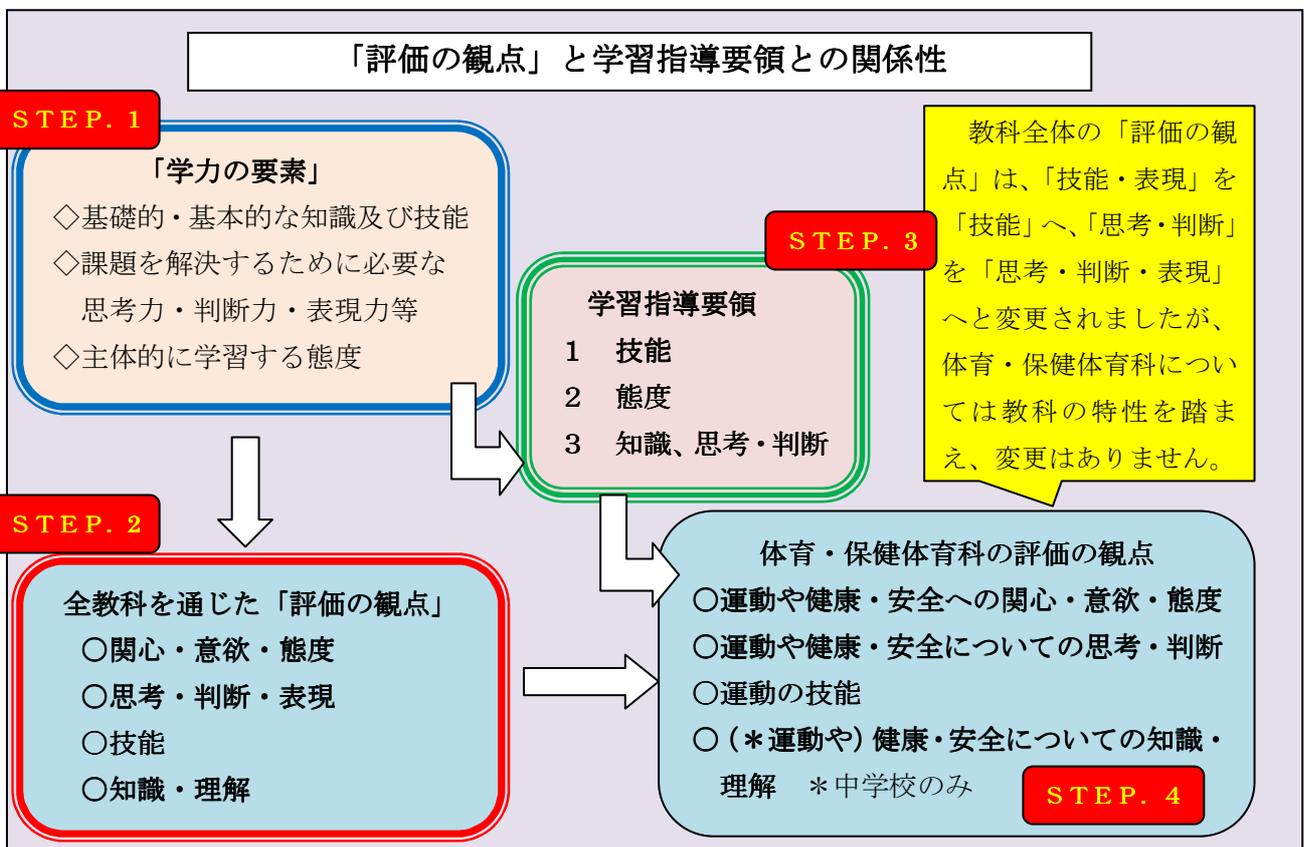
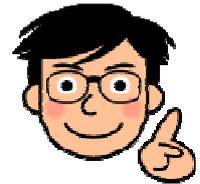
今日の学校現場には、新学習指導要領に対応した教育課程の編成と、その実施や指導方法等の工夫を図ることが求められています。会津教育事務所ではホームページ「教科の部屋」において皆さんへ情報の提供等を行ってきました。

さて、「評価の観点」についてはどのように変わったのでしょうか。先日ある地区の中教研二次研究協議会において、「他の教科は新しい『評価の観点』に沿って取り組んでいるが、保健体育科は従来の古い観点のままで良いのか」との質問がありました。皆さんはどのように捉えていますか？



結論から言うと、体育・保健体育科では「評価の観点」は、従来の4つの観点と表記されている内容は変わりません。ただし、新しい学習指導要領の下での学習評価については観点別学習状況の改善などが図られており、「技能」、「態度」、「知識、思考・判断」を、どの観点で評価するのか？など、評価者として理解しておく必要があります。以下を参考にご確認ください。

体育・保健体育科における「評価の観点」と学習指導要領との関係を図で表すと次のようになります。図に示されたSTEP. 1～4の内容について説明します。



## STEP. 1 新たに示された求められる学力の要素とは？

### 求められる「学力の要素」

- ◇基礎的・基本的な知識及び技能
- ◇課題を解決するために必要な  
思考力・判断力・表現力等
- ◇主体的に学習する態度

平成 19 年に学校教育法が一部改正され、第 30 条第 2 項に小学校教育の「目標」が示されました。さらに、平成 20 年に新学習指導要領が告示され、「基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得」、「課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等」、「主体的に学習に取り組む態度」が、求められる「学力の要素」として示されました。

## STEP. 2 新学習指導要領の趣旨を反映した学習評価の基本的な考え方と、各教科の基本となる「評価の観点」とは？

### 学習評価の改善に係る 3つの基本的な考え方

- 目標に準拠した評価による観点別学習状況の教科や評定の着実な実施
- 学力の重要な要素を示した新学習指導要領等の趣旨の反映
- 学校や設置者の創意工夫を行かす現場主義を重視した学習評価の推進

新学習指導要領の下で行われる学習評価について、平成 22 年 3 月に中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会報告「児童生徒の学習評価の在り方について」(\*1)がとりまとめられ、学習評価の改善に係る 3 つの基本的な考え方が示されました。

その一つの「学力や重要な要素を示した新学習指導要領等の趣旨の反映」が『評価の観点』と大きく関わってきます。



### 各教科の基本となる「評価の観点」

- 関心・意欲・態度
- 思考・判断・表現
- 技能 (\*3)
- 知識・理解

文部科学省は、前述の報告書のとりまとめに続き、新学習指導要領の下での指導要録の作成の参考となるよう、平成 22 年 5 月 11 日付けで文部科学省初等中等局長通知「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」(\*2)を発出し、その中の「学習評価の改善に関する基本的な考え方について」で、学習評価における観点については、新しい学習指導要領を踏まえ「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」に整理し、各教科等の特性に応じて観点を示しています。

### (\*3)

新学習指導要領の下での学習評価は、「思考・判断・表現」の観点における「表現」と、従来の「表現・技能」の観点の「表現」との混同を避けるために、「技能・表現」を「技能」に改められることが適当であるとされました。

(\* 1)

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/004/gaiyou/1292163.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/004/gaiyou/1292163.htm)

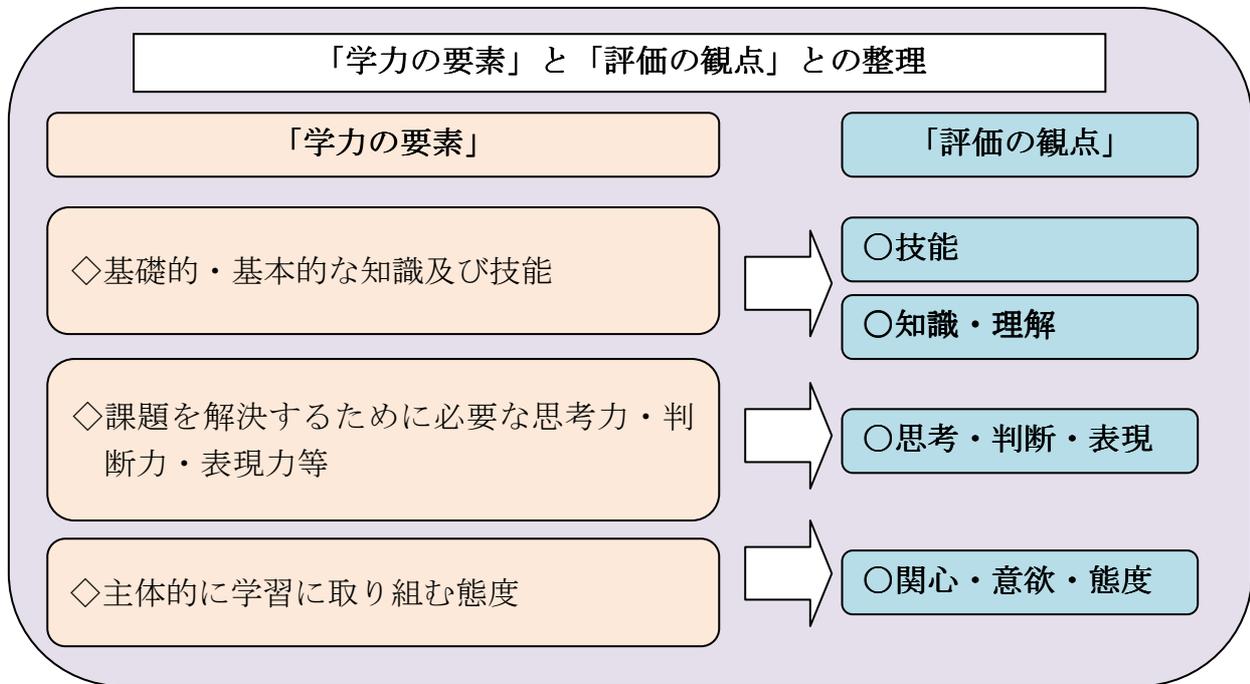
(\* 2)

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/hakusho/nc/1292898.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/1292898.htm)

### STEP. 3

## 求められる「学力の要素」と「評価の観点」との関係は？

学校教育法を踏まえ新しい学習指導要領において明確にされた「学力の要素」と「評価の観点」との関係を示すと、次のようになります。3つの学力の要素を、それぞれの観点で評価することになります。



### STEP. 4

## 体育・保健体育科の「評価の観点」は？

以上のことを踏まえ、体育・保健体育科における「評価の観点」は次のようになっています。冒頭に述べたように、従来の4つの観点と表記されている内容には変わりありません。

### 体育・保健体育科の評価の観点

- 運動や健康・安全への関心・意欲・態度
- 運動や健康・安全についての思考・判断
- 運動の技能
- （\*運動や）健康・安全についての知識・理解  
\* 中学校のみ

学習指導要領の指導内容として、ダンスにおいては、「動きに変化をつけて即興的に表現したり」等が規定されています。このような場合の「表現」は、体育・保健体育科における技能を示すものであることから、「運動の技能」で評価することが適当であるとされているのです。



「評価の観点」についてご理解いただいたでしょうか？評価することが最終目的ではありません。指導を充実するための手段として、いっそう評価を充実させていきましょう。

なお、評価を実施するには「評価規準」を設定することが必要となります。これについては、既に会津教育事務所ホームページ「教科の部屋」に掲載しておりますので参考にしてください。